

## 東日本大震災津波 岩手県・釜石市合同追悼式 を開催します

東日本大震災で犠牲になられた方々を追悼し、鎮魂の祈りを捧げ、震災からの復興完遂に全力で取り組むことを誓うため、県と市の共催による合同追悼式を開催します。

日時 3月11日(水) 14時30分  
会場 釜石市民ホールTETTO  
対象 どなたでも参列できます  
内容 黙とう(14時46分)、式辞、追悼のことば、献唱、献花など  
※事前申し込みは不要です



- 無宗教形式で献花用のお花は会場に用意します
- 服装は礼服・平服のどちらでも構いません
- 会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください
- 当日は臨時バスの運行を予定しています(後日、市のホームページや広報かまいし3月1日号でお知らせします)

問い合わせ 市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413

## 心のケア班市民講座「こころのじかん8」

自分や身近な人のために、ストレスと対処などを学んでみませんか。心理的な知識、傾聴などの支援方法、そして心のことについて考える市民講座を開催します。

月	日	曜日	場所	テーマ	講師	定員
2	27	木	青葉ビル	ストレス対策の基本・リラクゼーション法を身につけましょう	岩手大学人文社会学部 教授 山口 浩さん	30人
2	29	土	大船渡市防災観光交流センター	子どもが死別を体験したときにどう支えるか	同学部 准教授 佐々木 誠さん	30人
3	2	月	陸前高田市コミュニティホール	子どもの可能性を大きくする心理学的方法	同学部 教授 織田 信男さん	30人
3	3	火	イーストピアみやこ(宮古市)	相手を支える話の聴き方	同学部 准教授 佐々木 誠さん	20人
3	4	水	陸前高田市コミュニティホール	日常生活に役立つ「心理学」のお話	同学部 教授 奥野 雅子さん	30人

時間 各回13時30分～15時(開場13時)

参加費 無料

対象 中学生以上

※開催地以外の人でも参加できます

申込期限 開催日の3日前

申込方法 件名を「こころのじかん」とし、参加希望講座・全員分の氏名・連絡先を明記の上、電話、FAX、メールでお申し込みください



こころのじかん8

申し込み・問い合わせ 岩手大学釜石サテライト ☎55-5691 FAX36-1610 ✉heart@iwate-u.ac.jp

### 日時・場所

月	日	曜日	時間	場所
3	4	水	10時～12時	小佐野コミュニティ会議
			13時30分～15時30分	尾崎白浜集会所
	5	木	10時～12時	本郷地区コミュニティ消防センター
			13時30分～15時30分	松倉地区コミュニティ消防センター
	19	木	10時～12時	上栗林地区集会所
			13時30分～15時30分	中妻公民館

### 内容

(1)講話(申し込み不要)

- ①健康かまいし21プラン 心の健康づくりから
- ②睡眠、ストレス解消法などこころの健康回復のための方法について  
講師 岩手県立大学 准教授 臨床心理士 中谷敬明さん

(2)個別相談(申し込み必要)

- ・講話終了後、希望者を対象に個別相談を行います
- ・相談希望者は各会場開催日前日までに電話で市健康推進課にお申し込みください

対象 どなたでも参加できます

申し込み・問い合わせ 市健康推進課 成人保健係 ☎22-0179

## 令和元年台風第19号 被害への対応状況

被害の状況 (1月24日現在)

人身被害 4人(死亡1、重軽症3)  
住家被害 221件(全壊6、大規模半壊1、半壊11、一部損壊203)  
非住家被害 148件(全壊1、大規模半壊1、半壊1、一部損壊145)  
市道 78カ所(沿岸部を中心に土砂崩れ、のり面損壊など)  
市管理河川 19カ所(沿岸部を中心に土砂堆積、護岸損傷など)  
市管理橋梁 1カ所(鵜住居町田郷)

### 被害の検証

市が管理する市道、河川、橋梁などの被害については、復旧手法が確定した被災箇所から順次、本格的な復旧を進めています。市道箱崎半島線は、岩手大学理工学部の大河原准教授と連携し、昨年12月22日に現地踏査(2回目)を行い、今後も引き続き土質調査などの検証作業を進めます。

その他市内7地区は抜本的な改善策を講じるため、学識経験者と国・県関係者の3者による令和元年度台風災害検証委員会を立ち上げ、去る1月24日に第1回委員会を開催し検証を進めています。検証委員会では現地踏査の他、対象河川・水路の測量や浸水範囲、倒木量、土砂流出範囲、雨水流入経路など被害状況を調査・分析し、対策方法のリストアップと優先順位をまとめ、5月末には市長へ提言する予定です。

市は提言を受け、実現の可能性を検討しながら実施計画を策定、予算に基づき対策工事を行います。

### 検証地区(7地区)

尾崎白浜地区、函石地区、東部(西側)地区(国道45号西側・天神町・中心市街地)、東部(東側)地区(国道45号東側・浜町)、平田地区、佐須地区、中妻排水区(千鳥町・八雲町)地区

### 全国の皆さんからの災害義援金 総額118.9万円(12月20日現在)

全国からたくさんの方の温かい支援が届いています。  
内訳 国・県 943万5000円(日本赤十字社、中央共同募金会、県災害義援金募集委員会)  
市へ寄せられた義援金 245万5000円

## 海洋環境フォーラムin釜石

近年、地球温暖化や海洋汚染などにより海の生態系に変化が生じ、漁獲量の減少や魚種の変化など沿岸経済が大きな影響を受けています。

このフォーラムは、その課題解決のための研究内容の普及と、研究者と住民の交流、水産に関する人材育成を目的に開催します。市民の皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 3月3日(火)14時30分～17時15分

場所 釜石ベイシティホテル

対象 どなたでも参加できます(申し込み必要)

費用 無料

### 内容

○講演

- ①INS(岩手ネットワークシステム)研究会の取り組み報告
- ②地球温暖化が海洋生態系に及ぼす影響について(笹川平和財団海洋政策研究所 主任研究員 角田 智彦さん)
- ③海洋プラスチックごみ問題の現状と課題(東京大学大気海洋研究所 教授 道田 豊さん)



申し込み・問い合わせ  
岩手大学 三陸復興支援課 田村  
✉tamurana@iwate-u.ac.jp ☎55-5691

## 持続可能な観光 東北フォーラム2020

国連総会で採択された持続可能な開発目標(SDGs)により、観光の分野においても持続可能性(サステナビリティ)は欠かせないキーワードになっています。フォーラムでは、世界や東北の観光の動向に触れながら観光先進国となる可能性を探ります。

日時 2月21日(金)14時～18時

場所 釜石市民ホールTETTO ホールA

対象 どなたでも参加できます(申し込み不要)

費用 無料

### 内容

○基調講演

- ①持続可能な観光の国際動向について(仮)(国際世界観光機関駐日事務所)
- ②日本版持続可能な観光指標について(仮)(観光庁)
- ③東北観光の現状について(仮)((一社)東北観光推進機構)

○パネルディスカッション

持続可能な観光から国立公園とジオパークの活用を考える

○報告会

- ①釜石市の地方創生とSDGsの取り組み(仮)(市総合政策課 オープンシティ推進室)
- ②釜石市の観光について現状と展望(仮)(株)かまいしDMC)
- ③釜石市における持続可能な観光の国際基準の取り組み(仮)(株)かまいしDMC)



問い合わせ  
(株)かまいしDMC ☎27-5260

